

HBA Quasol Presents

Review Workshop

For レビューア・成果物作成者・モデレータ・チームリーダー・管理者
レビューパフォーマンス向上の鍵を実践形式で身につける！

<http://www.software-quasol.com/review-workshop/>



開催地: 東京・大崎 受講料: 各35,000円/人(税込)

レビュー実践 2016.7.22(金)

Review Workshop1(略称: RW1) 10:00~18:00

- ①ファシリテーションとモデレーション 講師: 栗田 太郎(ソニー)
- ②レビュー観点設定によるレビュー実践 講師: 安達 賢二(HBA)

レビューマネジメント 2016..8.8(月)

Review Workshop2(略称: RW2) 10:00~18:00

- ①レビューメトリクス 講師: 小池 利和(ヤマハ)
- ②レビュー計画~評価 講師: 安達 賢二(HBA)

講師

・栗田 太郎

ソニー、フェリカネットワークスにて、FeliCa, モバイル FeliCa 等の開発に携わる。ソフトウェア技術者協会幹事など。ワークショップデザイナー。博士(情報科学)。

・小池 利和

ヤマハ電子楽器部門にて、ソフトウェア開発のプロセス改善や品質保証業務に従事。SQiP研究会委員長など。「データ指向のソフトウェア品質マネジメント」・「ソフトウェアメトリクス統計分析入門」著

・安達 賢二

HBAにて、自治体関連システム運用・保守業務~金融系システム開発プロマネ、全社品質保証・情報セキュリティ・環境管理責任者などを担当。NPO法人ソフトウェアテスト技術振興協会理事など。「ソフトウェアプロセス改善手法SaPID入門」著



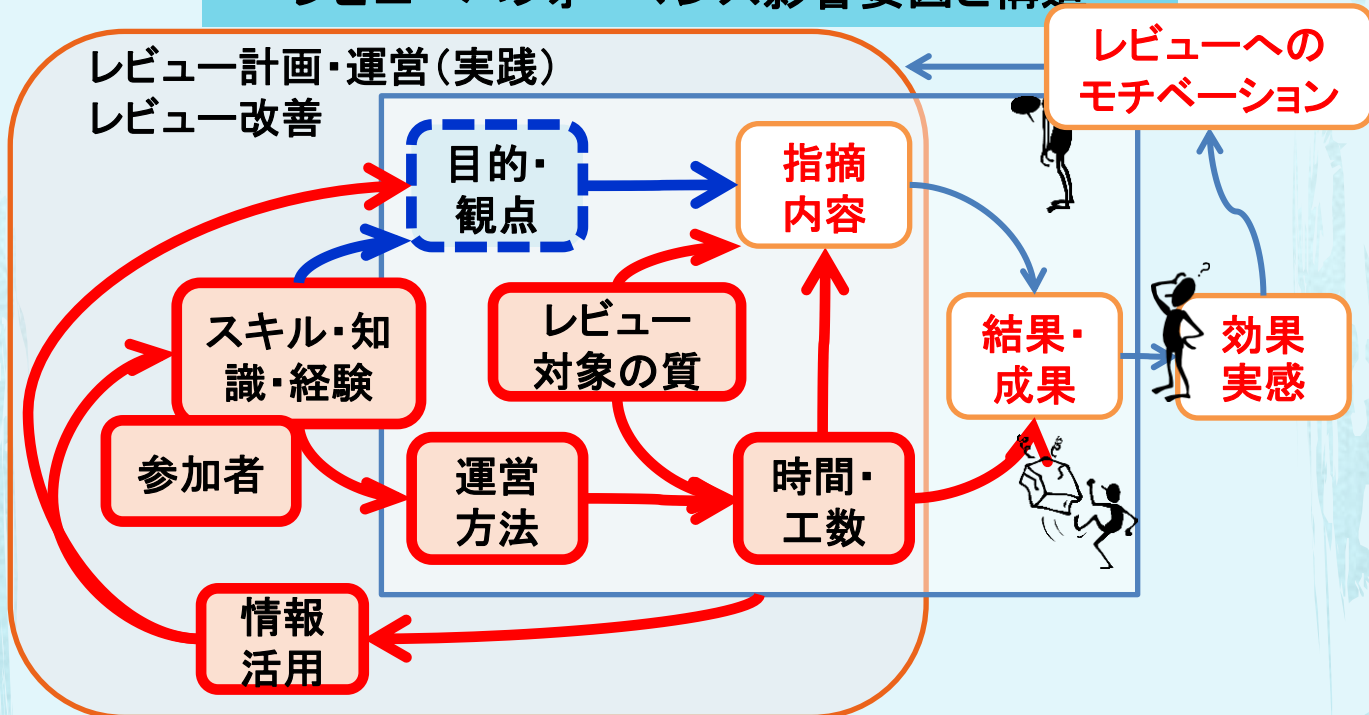
詳細・申込: <http://www.software-quasol.com/review-workshop/>

レビューの効果を実感できていますか？

レビューは、コミュニケーションの活性化、欠陥検出・予防、品質・生産性向上などへの有効な活動として多くの方たちに認識されています。

しかし実際には使いこなせておらず、実施する時間がない、責められるのでイヤだ、手間がかかりすぎる、効果が実感できない、などの声が多いという状態にあります。

レビューパフォーマンス影響要因と構造



そこでレビューの有識者のみなさんをお迎えし、レビューパフォーマンス向上に最も必要な事項をパッケージした実践形式のトレーニングを提供します。

上図**赤枠**への対策：計画～評価、メトリクス、
ファシリテーションとモデレーション

上図**青枠**への対策：観点設定

解説と講義は最小限とし、実成果物などをベースとした実践形式のワークに取り組むため、実践すべき内容を体得しやすい、効果を実感しやすい、そのまま実務に活用できる、などの高い評価を得ています。

受講者評価結果(2014年～現在まで11社84名 100点満点中の平均)
理解度=83/100 満足度=89/100 業務への有効性=92/100

＜受講効果を最大にするため**受講者20名限定**で開催します＞

＜企画&主催／お問合せ先＞

株式会社HBA (Quasol)

<http://www.software-quasol.com/review-workshop/>

quality-sol@hba.co.jp (担当:安達)